

【施設効果事例】薬師沢2号砂防堰堤(長野県小川村稲丘)

災害発生日：令和4年8月6日(推定)

降雨状況：連続雨量129mm(8月6日18時～7日2時)
 時間最大雨量69mm(8月6日20時～21時)
 ※小川雨量観測所

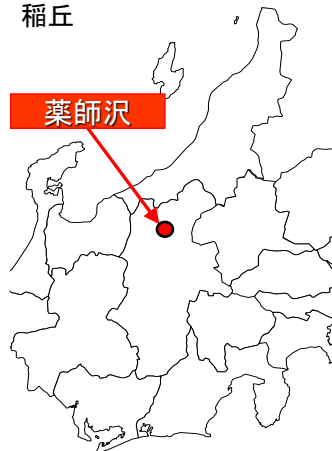
発生箇所：長野県おがわむらいなおか小川村稲丘

崩壊状況：土石流捕捉量 約4500m³(推定値)

状況：令和4年8月6日の大雨により土石流が発生したが、砂防堰堤が整備されており土砂及び流木を捕捉。
 下流域への被害を未然に防止し効果を発揮した。

位置図

長野県
 上水内郡小川村
 稲丘



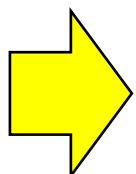
全景



土石流発生前 (R3年.10月撮影)



薬師沢2号砂防堰堤
 (令和元年11月完成)
 堤高 H=11.5m
 堤長 L=42.0m



土石流発生後 (R4.8.8撮影)

